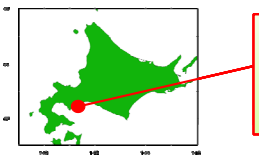
2009年春のサケ幼稚魚生息環境速報

白老町沿岸（第5報：2009年6月2日調査）

水産総合研究センターさけますセンター千歳事業所

水温、プランクトン湿重量及びサケ稚魚の出現状況を調査しましたので概要をお知らせします。

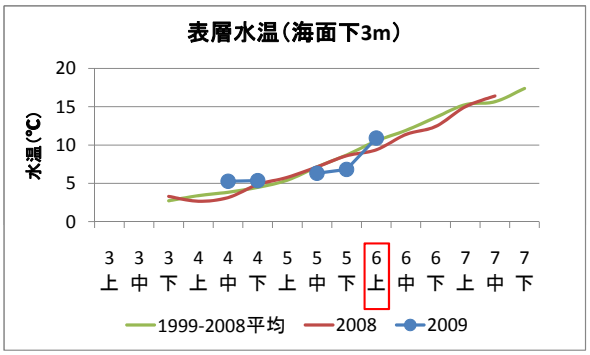


観測場所：白老町竹浦地先
緯度：42°29’N
経度：141°17’E
水深：20m

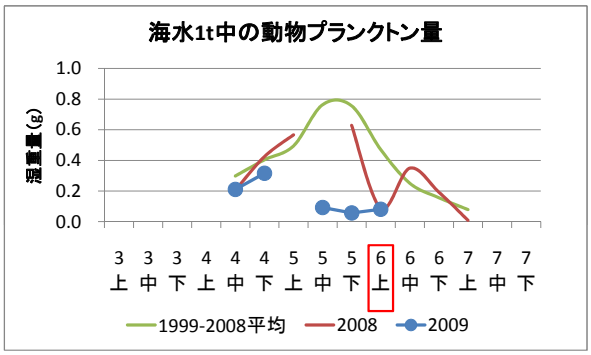
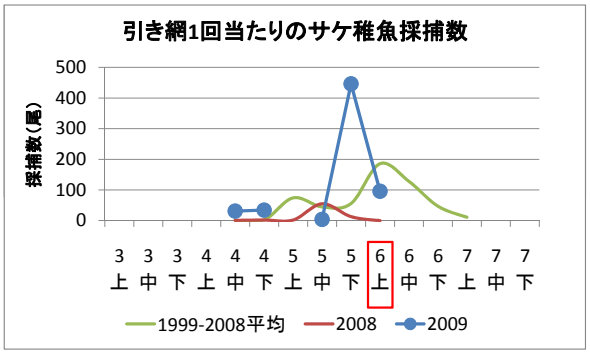
今期の特徴

・表層水温は5月下旬まで低めに推移していたが、6月上旬の調査では過去10ヵ年の平均とほぼ同じになった。
・前回の調査(5/22)では沖の定点（離岸距離2.0km）ではサケ稚魚の採捕は0尾だったが、今回の調査では沖の定点においてもサケ稚魚が223尾採捕され、稚魚の分布が沖合まで広範囲に広がっている模様。

○表層水温は	10.9 ℃
・前年に比べ	高い
・過去10カ年平均に比べ	ほぼ同じ



○プランクトン湿重量は	81 mg
・前年に比べ	ほぼ同じ
・過去10カ年平均に比べ	少ない



○サケ稚魚採捕数は	96 尾
・前年に比べ	多い
・過去10カ年平均に比べ	少ない